



新しい1年の幕開けにあたり

7日(木)の始業式では、元気な子供たちの顔が見られました。「事故なし・けがなし・病気なし」の楽しい冬休みを過ごすことができ、心より安心しております。

7日の始業式では、丑年にまつわる話を紹介しました。

牛は、日本では昔から荷物を運ぶため、人々の生活に欠かせない大切な動物でした。まじめにコツコツ一生懸命手伝ってくれる働きぶりが立派で、縁起の良い動物として十二支に加えられたとも言われています。そんなことから、丑年の人はマイペース・粘り強い・努力家……と言われることもあるようです。また「丑」の字に糸へんをつけると、「紐(ひも)」という字になります。「丑」には、「何かを結びつける」「つなぐ」といった意味もあるそうです。

2021年丑年、校長先生はこんな年にしたいと思います。

うれしいこといっぱい
しあわせな年にしたいな
とりよくをかさね
しっかりみんなとつながって



始業式開始前の体育館は誰一人おしゃべりすることなく、きちんと整列し、静かに待つことができました。高学年がとてもよい見本となり、その姿勢を下学年に伝えているからだと感じました。2021年、新しい1年の幕開けがよい形でスタートできたことをとてもうれしく思いました。

子どもたちが書いた3学期の目標や今年の抱負の一部を紹介します。

- 早ね早おきを毎日してきそく正しい生活をする
- 家の家事ができるようがんばる
- サッカーがうまくなるためにいっしょうけんめい練習する
- あよとびを練習する
- じゅうどうでゆうしょうするためにがんばる
- かん字コンクールやさんすうコンクールで100点がとれるようにがんばりたい
- みんなやさしいクラスにする
- 漢字の勉強を続ける

心も新たに3学期のスタートを切った子供たちの思いを大切に、次学年へ向けて、大きく成長できるよう学習面・生活面において、丁寧に支援・指導をしていきたいと思っております。2021年も教職員一同、頑張ります。今後とも引き続き、ご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

年間行事予定の最新版をHPに載せました

3学期の行事において変更し、最新版をHPにあげました。ご確認ください。
3月19日(金)の卒業式につきましては、本年度は5年生の在校生は参加はなしとさせていただきます。2月26日(金)の「6年生を送る会」において、全校児童から6年生への感謝の気持ちを伝えたいと考えています。5年生児童を中心に、みんなの心に残る温かい会となるよう、企画を進めています。

学校の様子から

